

復習シート 第五学年 国語



組	番号	名前	模範解答
---	----	----	------

【ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる問題】

1

古川さんは、ことわざの意味を辞書で調べて、ことわざカードを作っています。次の **ア** **イ** に入ることわざの使い方の例として最も適切なものを、あとの1から3までのの中からそれぞれ一つ選んで、その番号を書きましよう。

三度目の正直

「一度目や二度目はあてにならないが、三度目では確実である」、「物事は三度目には期待通りになる」という意味です。この意味に合う例文を選びましよう。

（意味）

一度や二度で思い通りにならなくても、三度目

ア

1 どんなに得意なことでも、時には失敗することもあるよ。三度目の正直だよ。

2 多くのものを一度にやろうとするとうまくいかない。三度目の正直だね。

3

3 一本めと二本めのシュートは外れたけど、次は決まるよ。三度目の正直だよ。

レベル6

もちはもち屋

（意味） 何事も、それぞれのせん門家や得意な人にまかせるのが一番だ。

（使い方の例）

イ

1 もちはもち屋と言うように、人の好みはいろいろで、しゅみはいろいろあった方がよい。

2 もちはもち屋と言うように、卓球の審判なら卓球クラブの友達にたのむ方がよい。

3 もちはもち屋と言うように、好きな作家の本を見つけたら時間を気にせず読んだ方がよい。

「物事は、それぞれの専門家が一番である」、「物事にはそれぞれの専門家がある」という意味です。この意味に合う例文を選びましよう。

2

レベル6

